

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和4年12月8日(木)	活動場所	篠井町山中		
活動内容	間伐材の搬入・移動				
参加者	長嶋 幸雄	村田 鉄三	佐野 久雄	下田 克明	原田 昌廣
	平野 昭夫	大出 忠	藤沼 力	奈良 定男	三輪 健治
	生井 由紀夫	古別府 和樹	池田 正夫		

宇都宮森林組合（福田嘉男組合長）のご高配により、不要になったヒノキの間伐材を頂けることとなった。ヒノキの間伐材は階段整備に欠かせない材料である。篠井町の山林からの搬出作業である。



□



篠井の山中から国本の新里町福田組合長宅に運んだのは、ここで檜の丸太材を半割加工していただくため。年明けて古賀志町まで移動して檜の表皮を剥ぐ作業が待っている。階段用の材料にするためには行程がある。会員の協力が不可欠である。